

# 両津病院 看護管理者のマネジメントラダー

## 1 目的

地域包括ケアシステムが構築される中、病院看護管理者には、自病院のみならず地域まで視野を広げた看護管理を行うことが求められている。また、医療・看護に対するニーズの変化に伴い、病院看護管理者に求められる役割は、さらに高度化・複雑化していく。病院看護管理者は、看護スタッフと共に、病院を超えて、看護を必要とする人々の健康とQOLの向上に関与していく責務がある。

## 2 定義

病院看護管理者の能力を<組織管理能力><質管理能力><人材育成能力><危機管理能力><政策立案能力><創造する能力>の6つのカテゴリーで示している。看護管理を実践する際に地域まで視野を広げた看護管理を行い、今後とも変化するニーズに対応するために必要な能力である。

## 3 レベル

▼定義

### レベルⅣ 看護部長

病院全体の管理・運営に参画するとともに地域まで視野を広げた看護管理を実践できる

### レベルⅢ 副看護部長

トップマネジメントを担う一員として、看護管理を実践できる

### レベルⅡ 看護師長

自部署の看護管理を実践できる

### レベルⅠ 看護主任

自部署の看護管理者とともに看護管理を実践できる

## 6つの能力の定義

### 1 組織管理能力

組織の方針を実現するために資源を活用し、看護組織をつくる力

### 2 質管理能力

患者の生命と生活、尊厳を尊重し、看護の質を組織として保証する力

### 3 人材管理能力

将来を見据えて看護人材を組織的に育成、支援する力

### 4 創造する能力

予測されるリスクを回避し、安全を確保するとともに、危機的状況に陥った際に影響を最小限に抑える力

### 5 創造する能力

看護の質の向上のために制度、政策を活用及び立案する力

### 6 創造する能力

幅広い視野から組織の方向性を見出し、これまでにない新たなものを作り出そうと挑戦する力